令和7年度「総合問題（法経学科・社会文化学科）」

【解答例】

1

問1 付随 ②挫折感 ③中盤 ④怠惰 ⑤産声

問2 戦後に生まれ、宗教色のない民主教育を受け、激しい受験戦争の末に入った大学では全共闘運動に参加しつつも挫折し、モノを崇める高度経済成長とバブル景気の中で働き、バブル崩壊後の不況の中リタイアしていく世代。
(100字)

問3 3)

問4 この後のおよそ30年間に、700万人近い同世代が老い、さまざまな病に苦しみ、民族として未経験の巨大な死を迎えること。(58字)

問5 歴史において繰り返されてきた大量死の現場において、人々の不安や恐怖に対応し、死を一人称化し、自分自身の死としてとらえられるように、宗教者が手助けする機能。(77字)

【出題意図】

問1 標準的な漢字の書き取り知識を問うている。

問2 直後の段落の記述から、該当する内容を汲み取ってまとめる能力を問うている。

問3 前後の文脈をふまえて、適切な二字熟語を選び取る能力を問うている。

問4 前後の文脈をふまえて、該当する内容を具体的に選びとってまとめる能力を問うている。

問5 著者の叙述から、関連する記述を選択し、これを適切にまとめて表現する能力を問うている。

※出典

・高橋卓志『寺よ、変われ』（岩波新書、2009年）一部改変

【解答例】

2

問 1

①× ②○ ③○ ④× ⑤× ⑥× ⑦○

【出題意図】

問 1 複数の図表から社会現象の変化とその程度を読み取る力を問う。

問 2 図表データから読み取れる現象から社会問題を構想するだけでなく、解決に向け主体的に考える力を問う。

※出典

図表 1～9

・令和 5 年版厚生労働白書